この新聞は家庭で話し合って欲しいという思いで発行しています

メディアリテラシー新聞

この新聞の使い方

この新聞について

2024年現在の、インターネット上で起こるさまざまなトラブルについてのキーワードをピックアップしました。
キーワードごとに具体的な事例や、起こりうるリスクについて解説し、自分ならどうしたらいいのか？人を傷つけないようにするには？を考えるきっかけにしてください。

使い方

❶キーワードについて聞いたことがあるか、知っているかどうか、親子で話してみよう

❷ネットで見たり、身の回りで同じようなことが起こったことはないか？　思い出してみよう

❸「ネット検索してみよう」を参考に、似たような事例を探してみよう

❹自分だったらどうする？　を考えて、親子で行動指針を話し合おう

キーワード解説

メディアリテラシー

メディアリテラシーとは情報を主体的に読み解いて、自分自身で判断して、活用する力のことです。自ら考え、決めて、行動するための基礎となる力で、情報社会を生き抜くために必須の素養となります。

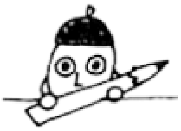
家庭でトライ！メディアリテラシー

家族で身につけたい習慣を学べる

6分動画

家庭でメディアリテラシーを学ぶには、大人も子どもと一緒に取り組む姿勢が大切です。私たちなりに実践してきた家庭内でのメディアリテラシーを学ぶヒントを動画にまとめました。
ぜひ家族でご覧ください！

メディア
テラシー
SNS
かたよった情報



私たちについて

私たちは認定NPO法人森ノオト、ローカルメディアデザイン事業部のメンバーです。テレビ局のアナウンサー、地域新聞の記者や雑誌の編集者、企業のPRなど、情報発信に関わる仕事をしてきました。
子育て中のメンバーも多く、子どもを取り巻くネット環境の大きな変化の中で、「子どもがインターネットで交通事故に遭わないようにしたい」という強い思いから、親子でメディアリテラシーについて学ぶ事業を始めました。

この取り組みを応援してください！

この新聞は2022-2023年の「ドコモ市民活動団体助成事業」によって作りました。この事業では、ニュースパーク（日本新聞博物館）の皆さんや、メディアリテラシー教育のトップランナーでジャーナリストの下村健一さん、横浜市でPTA活動や、子どもの居場所づくりをしているさまざまな方にご協力いただきました。
私たちはメディアリテラシー教育の動画を作ったり、ワークショップを開催するなど、この新聞の他にもたくさんの活動をしています。よろしければ皆さんの関わる学校でワークショップを開いてみませんか？　企業の方とタイアップして啓発冊子や動画を作るなども大歓迎です。お問い合わせは↙

発行：認定NPO法人 森ノオト mori no o to
https://localmedia.morinooto.jp

こんな動画作ったから見てー ---->

家庭でトライ！メディアリテラシー
家族で身につけたい習慣を学べる
6分動画

ネットで批判殺到

ほんとに批判だけ？

柔道・コメダ選手“一本負け”判定にSNS大荒れ！

柔道の国際大会で、日本のコメダ選手が一本負けとなりメダルを逃しました。ネットでは、この判定を「不可解だ」と非難する声が殺到。「この審判は前にも日本の選手に不利な判定をした」「相手選手はメダルを返上すべき」「日本以外の国に柔道の精神はわからない」といった怒りの声が上がりました。

こんなニュース記事がネットで流れてきました。さて、この記事のどんなところに問題があるでしょうか？

コタツ記事とは？

直接現場で取材をせずとも、コタツの上でも執筆が完結することから、手軽さや中身の薄さへの批判的な意味を込めて呼ばれます。主にテレビやSNSなど他媒体の情報に依存し、独自の視点や補足情報に乏しい記事を指します。

関連ワード

一次情報・二次情報

一次情報とは、自分が直接体験したり、調査や実験をしたりして得た情報のこと。

二次情報は他の人が集めた情報で、本やメディア、伝聞を通じて得ることができます。

たとえば、あなたがラーメン店Aに行ってしょうゆラーメンを食べたらおいしかったよ、という情報は、あなたにとっては一次情報ですが、それを聞いたお友達にとっては二次情報です。

雑誌で「ラーメン店Bの塩ラーメンが絶品」という情報を読んだら、それも二次情報ですね。

このキーワードも調べてみよう！

- インプレ稼ぎ
- ファクトチェック
- 記者会見
- プレスリリース
- SEO記事

メディア
リテラシー
新聞

1

きじ

“コタツ記事”

この新聞の記事を読んで家庭で話し合ってみてください

どうしたらいいかな

1. 直接や電話で取材、事実確認をしているか確認してみよう。
2. 信頼できる情報源（ソース）からの情報か確かめてみよう。
3. 一次情報になるべく自分でもあたってみよう。
4. 切り取り方や紹介の仕方に悪意や誤解がないか注意してみよう。
5. ネットの“声”には偏りがあることを覚えておこう。

コタツ記事の問題点？

◆他のメディアなどの発信による“二次情報”に頼っているため、内容の検証や必要な専門的情報が欠けている場合があります。この判定は本当に「不可解」なのか、試合現場にいた人や、柔道の専門家の見解はどうでしょうか。

◆ネットの声は、本当に「非難の声」ばかりでしょうか。記事にインパクトを与えるために、あるいは筆者の主張を補強するために、偏った声ばかり引用していないか確認する必要があります。

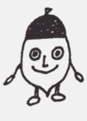
◆「批判が殺到している」と発信することで、さらなる批判や誹謗中傷を呼び込むことにつながります。審判や相手選手、相手の国への悪口は妥当でしょうか。

ネットで話題

で“ニュース検索”してみよう！

その記事はコタツ記事？

発行：認定NPO法人森ノオト mori no o to
URL：https://localmedia.morinooto.jp



情報発信者のための羅針盤づくり ----> **ローカルメディアコンパスの使い方動画はこちら!!!**

▼このどんぐりのキャラクターの名前は？答えは左下に

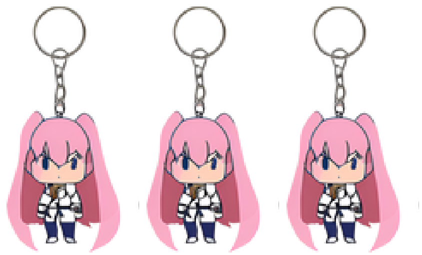
▼（答）もりたろう。横浜市の寺家ふるさと村で生まれたよ

▼1～10号までの新聞に虫眼鏡をもっているもりたろうが4グリいるよ！他の紙面でも確認してね

みんなやってるもん、なんでダメなの？

アニメキャラのプラバンキーホルダーを自作販売

大人気アニメキャラのプラバンを作って、子ども会のバザーで販売したら、１００個も売れて大喜び。だけど、あるママが「もしかして著作権的にＮＧかも」と言い出した……。実は、キャラクターを真似した作品を販売して収益を得ることは「著作権侵害」（違法行為）にあたるんだ。



著作権とは？

テレビ・映画・漫画・小説・雑誌・音楽・写真・ネット配信の映像などを、作った人に認められる権利。一部（切り取り）でも著作権による保護の対象です。

作った人に許可をとらずにスクリーンショットや撮影をして印刷したり、コピーをインターネット上にアップする行為は、「著作権侵害」(違法行為)にあたります。もし、作った人が訴えたら、裁判や刑罰を課せられる可能性があります。

関連ワード

著作権フリー

イラストや写真等の著作物について、著作者が著作権を主張せずに、無料で自由に使うことを許可している状態のこと。

稀に著作者が作品の普及のために期限を決めて著作権フリーにする場合もある。著作者の死後70年後に著作権はなくなる。

ちなみに、憲法や法令、国や地方公共団体の告示などは著作権がないものとして扱われる。

メディア
リテラシー
新聞
2
“著作権”

この新聞の記事を読んで家庭で話し合ってみてください

著作権の問題点？

◆例えば、夏休みの自由課題で、自分が一生懸命に調べてまとめた研究を、友達が勝手に流用して自分のもののように発表したとしたら、どんな気持ちになるかな？きっと悔しくなったり、自分の作品が盗まれたような気持ちになることもあるはず。

◆著作権とは、誰かが創作した作品や作者を守る権利のこと。

アニメ等のキャラクターの商品が販売されているのは、販売元が著作者にお金を支払って使う許可を得ているからなんだよ。

こんな例が…

◆中学生が、YouTubeに『少年ジャンプ』掲載の漫画を、動画ファイルとして無断アップロードしており、著作権法違反で逮捕された。◆ブログやTwitter（当時）で更新情報をお知らせし、再生数は800万回以上になっていた。◆違法にアップロードされたものと知りながらダウンロードするのも違法。

ネット検索してみよう！

- Googleマップのスクショ印刷
- 映像をネットで二次使用
- 踊ってみた動画・著作権
- ゲーム実況・著作権
- 漫画の1ページを写真に撮ってネットにアップロード

自分の著作物を勝手に使われて困ったら？

海賊版対策情報ポータルサイト↑

どうしたらいいかな

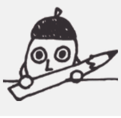
スポーツの大会で優勝して、地域の新聞に載った！

NG お父さんが喜んで新聞の写真を撮ってSNSにアップ

OK 新聞をコピーして切り取って、田舎のおばあちゃんへ宛てた手紙に同封

著作権の私的利用 家族や個人など限られた範囲の複写はOK

発行：認定NPO法人森ノオト mori no o to
URL：https://localmedia.morinooto.jp



まわしよみ新聞って知ってる？ ----> なかまといろんな新聞を持ち寄って、切って貼ってオリジナルの新聞をつくる！

▲（答）第3号肖像権　第4号生成AI　第8号災害とデマ　第10号フェイクニュースにいるよ

▼暗号だよ！　ナ2ヤ1ーサ3パ1ーカ3　ヒント　横浜にある情報と新聞の博物館のことだよ！　答えは左下に

LINEのアイコン、推しを使っちゃダメなの？

LINEのアイコンにネット上の画像を無断使用

大好きなアイドルのアイ。いつでも見ていたいから、LINEやインスタのプロフ画像はアイのものにしているんだ。インスタみたらスクショして、いつでもお気に入りの画像に取り替えて楽しんでいるんだけど、ママは「肖像権は大丈夫？やめなさい」って言うの。みんなやってるからいいじゃん。あー、ママうるさい。ブロックしちゃおうっかな。

著作権侵害
肖像権侵害

肖像権の問題点？

肖像権は権利として一般に知られているものの、肖像権を守るための明確な法律は存在しません。肖像権をめぐる裁判の判例から、「みだりに写真を撮られない権利」「自分の肖像を勝手に他人に使われない権利」が認められるようになってきました。「表現の自由」と「撮られる側の人格」が対立しないよう、まずは「同意」を得られているかを確認しましょう。

どうしたらいいかな

◆有名人の中には、活動の普及のために本人や事務所が自身の画像をファンがSNS等に投稿するのをOKにしている人もいます。でも、何がOKで何がNGなのかは、小中学生には見分けがつきづらいもの。どうしたらいい？

◆そんな時は、プロフ画像に他者のものを使ったら著作権違反であるという原則に基づき、使わないというルールを徹底するのが安心。著作権や肖像権について「これって大丈夫かな？」と繰り返し確認することで、大きなトラブルを防げるはずだよ。

メディアリテラシー新聞

3

“肖像権”

この新聞の記事を読んで家庭で話し合ってみてください

肖像権とは？

勝手に写真を撮られたり、撮られた写真を勝手に公開されない権利のことを「肖像権」といいます。芸能人やスポーツ選手などの著名人にも、名前や顔を勝手に使われないための権利があります。子どもにも有名人にも同じように肖像権があります。アニメキャラや有名人の写真を使って投稿することは著作権や肖像権の侵害にあたるケースがあります。

関連ワード

なりすまし

有名人やアニメキャラになりすまして投稿をするアカウントを見かけることがあります。偽の投稿や誹謗中傷などをSNS上で行うことや、相手を貶めて傷つけたり、金品を騙し取ったり、性的画像を公開するなどのなりすましは、「ネットいじめ」がエスカレートした犯罪行為です。有名人だけでなく一般人の偽アカウントを作り、その人の評判を落とすような書き込みをするいやがらせのケースもあります。

なりすまし広告

「著名な投資家 がノウハウを伝える」「経済評論家が主催する投資相談」など、著名人の知名度や実績を悪用し、本人に無断で写真や名前を使った勧誘が横行しています。なりすまし広告をきっかけに投資に誘われ、カネをだまし取られたという事件が相次ぎ、問題になっています。

ネット検索してみよう！

・前澤友作さん、ホリエモンさんがメタ社を訴えているのは、なぜ？

- **名誉毀損**
- **インプレ稼ぎ**

発行：認定NPO法人森ノオト mori no o to
URL：https://localmedia.morinooto.jp

初めてスマホを持つ時に
----> 森ノオトオリジナルの親子のスマホ契約書をダウンロードできるよ！

▲（答）ニュースパーク

メディア リテラシー新聞

4

“生成（せい せい）AI（えー あい）”

この新聞の記事を読んで家庭で話し合ってみてください

生成AIで書いた読書感想文が入賞…

夏休みの読書感想文、本を全部読むのがかったるいから、ネットから拾ったほんのあらすじを生成ＡＩに読み込ませて、ボク流にちょっと指示を出して書かせてみた。いい感じなのでそのまま原稿用紙に手書きして提出したら、なんと、入賞してしまった…。なんだか後味が悪いけど、いまさら言い出せない。

▼全国紙が母体の小学生向けの新聞は何紙あるでしょう？　答えは左下に

生成AIとは？

生成AIはGeneration AIといい、ディープラーニング技術の進化によって、音声や画像、言語処理などに活用される技術です。2020年代に入ると文章生成AIが飛躍的に進化し、翻訳やチャットボット、画像生成アプリなどで一般に普及するようになりました。現在ではさまざまなビジネスシーンで生成AIの活用が進んでいます。

関連ワード

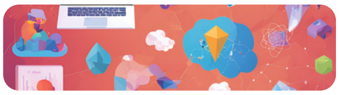
ディープフェイク

ディープフェイクとは、生成AIによって複数の画像や動画、音声を組み合わせて、AIアナウンサーのように実際の人物が話しているかのような精巧な動画を作る技術のこと。悪用されれば、本物のように演説する政治家の偽動画が作られて世論を混乱に陥れたり、関係のない個人のわいせつ動画を作るなどして誹謗中傷に使われることも。

どんな生成AIがあるの？

◆文章生成AI：Chat GPTなど◆画像生成AI：Google Quick Draw、Microsoft BINGなど◆動画生成AI：Meta Make-a-Videoなど◆デザインAI：Canvaなど

成人、13歳以上など、使用年齢が定まっているものが多いことに注意！



ネット検索してみよう！

生成AIではどんなことが実現できるのか、調べてみよう！　使い方は自分次第。

生成AIの問題点？

「某国の大統領が逮捕された映像」など、世の中に出回るフェイクニュース。これらの画像は生成AIによって作られたものもあります。有名人そっくりに作られた画像で偽の情報が拡散すれば、その人の今後の活動に大きく影響するリスクもあります。見た目が本物みたいでも、すぐに信じてしまわず、「本当のニュースかな？」と立ち止まって考えることが大切。

どうしたらいいかな

◆生成ＡＩはとても便利な技術。だけど、使う前提として「間違えることもある」「著作権が大丈夫か検討する必要がある」「誰かと似たようなものを作ってしまうことがある」ことを押さえておくといいよ。

◆自分が使う時には「個人情報を入力しない」「著作権のあるものを勝手に使用しない」といったモラルが欠かせないよ。生成ＡＩが作成したものを扱う際には、まさにメディアリテラシーをもって批判的に活用しよう。

▼（答）朝日小学生新聞（日刊８ページ）、毎日小学生新聞（日刊８ページ）、読売KODOMO新聞（毎木曜日発行２０ページ）があるよ

発行：認定NPO法人森ノオト mori no o to
URL：https://localmedia.morinooto.jp

子育てに
困った時には……

----> 地域で見つける
コドモの居場所
ココロの居場所

▼子どもや外国人にもわかりやすいことば でニュースを伝えるNHKのウェブサイトの名前は？答えは左下に

#アイプチ

二重にしたくて検索したら SNSがアイプチだらけに…

パッチリした二重まぶたになりたい！友達に教えてもらった「アイプチ」を検索して、比較サイトも見て、いくつか商品試して、きれいな二重を作れるようになったよ。私のインスタ、いろんなアイプチの広告が出てきて、さらに目が大きくなる裏技リールも出てきて、もう、アイプチ技に夢中！　女の子は二重のほうが絶対かわいいよね。でも一重まぶたの友達にも勧めたら、喧嘩になっちゃった…。

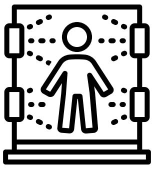
フィルターバブルって何？

インターネットの検索結果やフィード・おすすめ動画・画面上の広告は、個人の検索履歴や視聴履歴などを分析し、学習することで、その人に合ったものを優先的に見せるようにプログラミングされている。「見たい情報だけが優先的に表示される」「見たくない情報が遮断される」ことにより、便利な一方、自身の考え方や価値観の「バブル（泡）」の中に孤立して視野が狭くなるような情報環境を指す。

関連ワード

エコーチェンバー

同年代・同じ趣味・価値観や環境が似た者同士がつながりやすいSNSにおいて、自分と「似た意見ばかり流れてくる」状態になり、それが真実・正しいと強く信じてしまうこと。偏った意見や考えに凝り固まり、他が目に入らなくなってしまう状態のこと。”エコーチェンバー”の語源は、狭い小部屋のなかで音を出すと、部屋全体に反響し、何度も耳にするという状態のこと。



メディア リテラシー 新聞

5

“フィルターバブル”

この新聞の記事を読んで家庭で話し合ってみてください

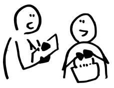
フィルターバブルの 問題点？

◆これまで知らなかった、新しい情報に出会う機会を損失しているかもしれません。

◆自分に賛同してくれる人ばかりに囲まれ慣れて反対や逆境に立ち向かえなくなるかも。

◆自分の価値観が狭まり、他者をシャットアウトしてしまうかもしれません。

ネット検索してみよう！



家族と検索結果を比べてみよう

家族やリアルの友人と、ＳＮＳのタイムラインやおすすめを比べてみよう。自分のアカウントはどんな情報の偏りがみられるかな？同じ検索ワードで検索してみた結果もどう違うかな？他の人と共有することが難しい場合は「シークレットモード」での検索結果と自分の普段の検索結果を比較してみよう！

どうしたらいいかな

◆知らないうちに偏った情報のみ見ている可能性を自覚しよう。

◆自分がどのくらい偏っているかを知ることは難しいので、あえて反対意見や別の視点を探してみよう。

◆広告のカスタマイズをオフにする。

◆ネット以外の情報源を持とう。あえて検索ではなく、図書館に行ってみる、誰かに直接聞いてみることも大切だよ。

◆私の意見偏っていない？自分のタイムラインに表示されている情報は偏っていない？本当に「みんな」？と立ち止まってみては。

都合がいい？ 視野狭い？

◆気になる商品を調べた直後から、その商品や、関連商品のネット広告がインターネット・ＳＮＳを見る度に表示される。

◆「いいね」「お気に入り登録」した傾向から、タイムラインやおすすめに好きな情報が表示される。

◆自分がフォローしているインフルエンサーがテレビ番組の批評をしたら、フォロワー同士でも「確かに」と同意見で盛り上がった。

◆何度も何度もみるうちに、それが「一番いい」「みんなそう思っている」と思い込んでしまっている。

発行：認定NPO法人 森ノオト mori no o to
URL：https://localmedia.morinooto.jp

家族で話すヒントにしてね

森ノオトのメディアリテラシー教育特集では、これまでの活動を一覧化しているよ

▲（答）やさしい日本語で書いた「NEWS WEB EASY」。ネットで「やさしいことばニュース」と検索するとみられるよ

その発言、ネットに流していいの？

一生消えない？取り返しがつかない？

友達とのSNSでのやりとりで、ムカつくことがあって、スクショして別の友達に送ってしまったA子さん。気づいたらそのスクショが別の友達に渡ってしまい、友達同士が気まずくなってしまいました。デジタル空間での発言は、ボタン一つで拡散されるリスクがあり、意図せず加害者にも被害者にもなってしまうことがあります。

▼朝日毎日読売だけでなく、子ども向け新聞を展開している地方紙も多いよ。調べてみよう！最近ではNews Picks For Kids なども出ています

SNSのスクショ拡散

ネットいじめって何？

インターネット上では、ちょっとしたミスや言動によって激しい誹謗中傷（ひぼうちゅうしょう：悪口や嘘を並べ立てて、相手の名誉や人格を傷つけること）が起きやすくなります。ちょっとした言動がスクショなどによって拡散されて炎上することで、相手の社会的な立場を貶め、時に相手を死に追いやることもあります。

関連ワード

デジタルタトゥー

インターネット上に掲載された画像や動画などは、誰かの目に止まって拡散されたり、勝手にダウンロードして投稿されるなどして、半永久的に残り続けることがあります。消したくても消せない刺青（タトゥー）のようなものです。

ネット検索してみよう！

見られたくない写真がネットで拡散されたら？消し方はどうすればいいの？誰に相談したらいい？調べてみよう。

メディア リテラシー 新聞

6

“ネットいじめ”

この新聞の記事を読んで家庭で話し合ってみてください

ネットいじめの問題点？

一人ひとりの言葉は小さくても、その声が大量になって、大勢から責め立てられると、その相手に深い傷をもたらすことに😭😭

どうしたらいいかな

「その悪口、本人の前で言える？」

デジタルの世界で何かを発信する時には、一度立ち止まって考えてみよう。本人が目の前にいないため、相手の顔が見えずに傷つくことに対する想像力が働きにくいので、言葉遣いが乱暴になりがち。企業の中には就職活動中の学生のSNSアカウントをリサーチして、過去の発言をチェックすることもある。ネット上でも誰に見られても恥ずかしくないような発信を心がけよう。

芸能人の誹謗中傷

有名芸能人が悪ふざけをしている画像がインターネットで出回っていたので、つい見てしまった。それまでの好印象が台無し。ネット上でも「こんな写真がある」「もっとひどいことしている」と、次々と暴露系の画像が出回っていて、それまで「好きな芸能人」ランキングで上位だったのが急転落した。ワイドショーでも執拗に追いかけている。そういえば、最近CMでもその芸能人、干されてしまったみたい。

発行：認定NPO法人森ノオト mori no o to
URL：https://localmedia.morinooto.jp

この新聞、続編あるよ ----→ **著作権からスタート！全部で10新聞をダウンロードしてね**

しょうゆさしをペロペロ 他人の寿司に勝手にワサビ

炎上動画　なぜ流行?!

回転寿司チェーンで、舐めた指でレーンに載った寿司を触って取らなかったり、湯呑みやしょうゆさしの注ぎ口を舐めたりといった迷惑行為を高校生が動画で撮影し、SNSにアップ。お店は全ての湯飲みの洗浄やしょうゆさしの入れ替え、完全注文制への一時切り替えといった対応に追われました。運営会社の株価は百六十億円以上下落。高校生は保護者と共に謝罪しましたが、学校を特定され、苦情や誹謗中傷の電話が殺到する事態となり、自主退学しました。会社は六千七百万円の損害賠償を求める裁判を起こし、その後調停が成立しました。相次ぐ迷惑動画は、何のために撮影され、拡散されるのでしょうか?また、ネット空間ではなぜ判断力が鈍ってしまうのでしょうか?

寿司テロとは？

飲食店で客が迷惑行為やイタズラを行った様子を撮影し、動画をSNSにアップする行為のことを「寿司テロ」と呼ぶようになりました。このような行為は、お店に対応・対策の手間をかけたり、評判を下げて売り上げが落ちたり、結果的に休業や閉店、株価が下落したりといった影響をもたらします。

また、動画を投稿した人は、＜器物損壊罪＞や＜偽計業務妨害罪＞＜威力業務妨害罪＞といった罪に問われ逮捕や損害賠償を求められる可能性があるだけでなく、個人情報を特定されてネットで晒され、退学や退職といった社会的制裁につながることもあります。

ネット検索してみよう！

・承認欲求
・インプレ稼ぎ
・デジタルタトゥー
・犯人特定、晒し

ちょっとまって！ その言葉、ほんとに使って大丈夫？

「寿司テロ」や「外食テロ」という言葉はSNSで広まり、報道機関でも紹介されています。事例紹介として、今回私たちもタイトルに選びました。

しかし、「テロ」の本来の意味は何だったでしょうか？　「〜テロ」「〜難民」「〜ハラスメント」「地雷」など、本来深刻な問題を指す言葉を手軽に応用してしまうと、その意味が薄れてしまいます。「みんな言ってるから」「インパクトがあるから」と安易に乗っからず、その影響について考えてみましょう。

メディアリテラシー新聞

7

“寿司（すし）テロ”

この新聞の記事を読んで家庭で話し合ってみてください

どうしたらいいかな

◆友達が「一緒にやろう」「やるところを撮って」と言ってきたら…

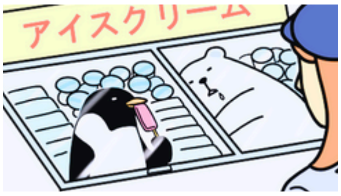
◆SNSで悪ふざけ投稿を見つけた！面白いからすぐ拡散？

◆悪ふざけ動画の犯人を特定しようとSNSで盛り上がっている。あなたも便乗する？

関連ワード

バイトテロ

◆コンビニのショーケースに入る◆商品を雑に扱う◆キッチン台の上に寝転がる…飲食店などのアルバイトスタッフがお店でそうした悪ふざけをした動画を撮影し、SNS投稿して炎上する行為は「バイトテロ」と呼ばれています。損害賠償を求められたケース・逮捕者も出ています。



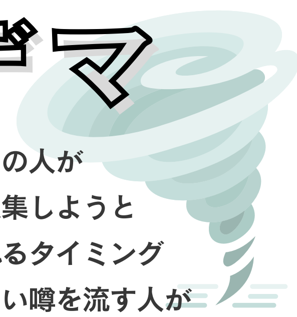
▼メールなどがない昔、ある動物が取材現場から新聞社や通信社に情報を運んでいたことがあったんだよ。何の動物かな？

▼（答）ハト　ニュースパークには伝書鳩の白星も展示されているよ

発行：認定NPO法人 森ノオト mori no o to
URL：https://localmedia.morinooto.jp

森ノオトってなんなの？ ----→ 森の音を聞くように
このまちの小さな声を
森ノートに綴るメディア

災害時に拡散しやすいデマ



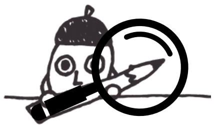
大きな災害があると、多くの人がインターネットで情報を収集しようとします。ネットが注目されるタイミングを狙って、デマや根拠のない噂を流す人がいることがわかっています。「ニセ情報」が災害時になぜ拡散するのか。理解するためのキーワードは、「不安」「怒り」「善意」です。SNSの発達で、「拡散」のスピードがかつてなく速くなっていることも原因です。

災害発生！○○が品薄に？

災害時にトイレットペーパーが品薄になる、食料が手に入りにくくなる、と言われたら焦りますね。生活に欠かせないものだからです。「念のために」と買い置きをする人が増え、商品棚が空っぽになるという出来事が過去に何度も起きました。実際は供給に問題がないことがほとんどです。コロナの時は最初から「トイレットペーパーが品薄だというのは嘘だ」という投稿が拡散されたにも関わらず、皆がなんとなく不安になり、買い占めするということも起こりました。

▼この号だけでなく、災害時の情報をテーマにした９号「インプレ稼ぎ」１０号「フェイクニュース」も読んでみてね

ネット検索してみよう！



過去にどんな災害デマがあったのか？事例を知ることで、デマを見極めよう！

- フェイクニュース
- インプレ稼ぎ

どうしたらいいかな

◆ひといきついて考えましょう。情報の出所は確かかな？◆嘘の情報を広めることに加担してはいけません。◆災害デマはパターン化されたものもあるので、過去に流れた災害デマを知ることで、騙されないように備えましょう（これまでにあった定番のデマ）「トイレットペーパー品薄」「この地震は人工的なもの」「外国人窃盗団が出ている」「過去の別の災害の映像をまるで今の災害の写真のように見せかける」など。

メディアリテラシー新聞

8

“災（さい）害（がい）とデマ”

この新聞の記事を読んで家庭で話し合ってみてください

なぜ拡散されるの？

善意のつもりも

怖い

不安

役に立ちたい

気付いてない人に知らせなきゃ

計画的な拡散も

注目されたい

閲覧数稼ぎ

売名行為

早く知らせたい、役に立ちたいと思って、いいことをしているつもりで不確かな情報を拡散する人がいます。わざと注目が高まる情報を投稿して、知名度を上げたり、持論を広めたり、誰かを攻撃したりする人もいます。

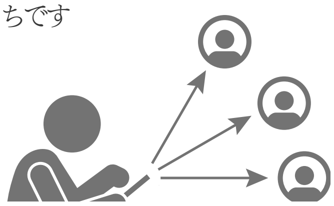
災害とデマの問題点？

生命や財産を脅かす危険性

◆デマがあふれ本物の救助情報が埋もれてしまい、確認作業に時間がかかって必要な救助が間に合わないということにつながりかねません

◆「毒ガスが出ている」「津波が来るかも」などのウソの情報に惑わされて、被災者が正しい避難行動をとることができない可能性もあります

◆偽の情報は、人の感情を揺さぶる内容のものが多いです。災害時は特に「なるべく早く広めなきゃ」という心理が働き、すぐに反応をし拡散してしまいがちです



発行：認定NPO法人森ノオト mori no o to
URL：https://localmedia.morinooto.jp

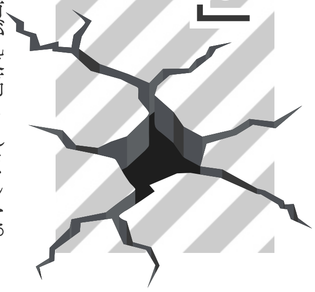
ぼく、もりたろう ----> 横浜のはずれにある里山、寺家ふるさと村に住むどんぐり坊やだよ

メディア
リテラシー
新聞
9
“インプレ稼ぎ”
この新聞の記事を読んで家庭で話し合ってみてください

インプレ稼ぎって何？

SNSの一部には収益化のシステムがあります。多く表示される投稿をした人に、お金が払われる仕組みです。表示回数の多い他人の投稿をコピーして自分のことのように投稿するなど、インプレッション（表示回数）稼ぎの投稿があるのはこのためです。災害救援情報や選挙情報、芸能人のゴシップなどは注目されるので、多く表示されます。アテンションエコノミーの仕組みが広がったことで、中にはフェイクや誹謗中傷を含む過激な内容を発信して、より注目を集めようとするケースも出てきています。

「助けて！家族が下敷きに…」悲劇を収益化？



２０２４年１月１日の能登地震発生直後ＳＮＳ上にはたくさんの救助要請が投稿されました。もちろん本物の投稿もありましたが、本人からではない偽の投稿や、似たような文面の嘘の情報、なかには関係のない津波の映像を添付した投稿もありました。インプレッションを稼ぐことを目的とした災害のニセ情報も「救援情報を広めなきゃ」という善意の拡散者によって、瞬く間に広まっていきました。災害発生からの救助活動は、時間との勝負。偽の救助要請投稿が広まることで、確認が追いつかず被災地の限られた人手が取られて、救援活動が間に合わないなどという事態はあってはなりません。

関連ワード

アテンションエコノミー（関心経済）

ネット上の関心を集めることが利益につながる考え方。「アテンションエコノミー」を導入したインターネット上のサービスがたくさんあります。YouTubeは動画の再生回数に応じて広告収入を得ることができるほか、旧TwitterのXは、一定の閲覧数（インプレッション）を獲得したら収益を得られる仕組みを導入しました。

どうしたらいいかな

◆メディアの収益構造の知識を得よう。情報の確からしさを判断する力になります。

収益構造の例

「ブログやホームページに誘導することでアクセスに応じた広告収益を得る」「自らの知名度を高めることでほかのビジネスに誘導して、収益を得る」など。

◆人の命や財産に関する情報をもてあそぶような行為は良くないこと。救援情報はすぐに拡散したくなるけど、まず一息置いて。ウソの情報を広めることに加担してはいけないよ。

ネット検索してみよう！

- ステルスマーケティング
- PR案件
- ネット広告
- インプレゾンビ
- 無料ゲームはなぜ無料なんだろう

発行：認定NPO法人森ノオト mori no o to
URL：https://localmedia.morinooto.jp

森ノオトの運営の秘密 ----→ 広告やアフィリエイトに頼らず、市民からの寄付で運営されているメディアなんだよ

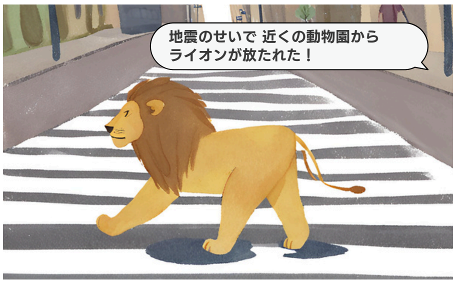
▼情報やニュースが事実に基づいているかどうかを調べることを「〇〇〇〇チェック」というよ。〇〇〇〇に入る言葉は何かな？

▼（答）ファクトチェック

フェイクニュース って何？

本当ではないニュースのこと。ニセのニュースをわざとつくって広めるケースもある。人々を扇動する政治的な目的・販売サイトに誘導するもの・閲覧数やフォロワー稼ぎのためのものなどもあり、騙されないよう注意が必要です。災害や選挙の時によく見られます。

ライオン逃げた


地震のせいで 近くの動物園から
ライオンが放たれた！

拡散

2016年熊本地震の時にSNSで投稿されたニセ情報が1万7，000回以上リツイートされて広まりました。熊本市動植物園への電話も100件以上。

「まちに猛獣がいるかもしれないということが怖くて、避難所に行くことをためらった」という人も。警察や消防に多くの電話がかかってきて、災害で忙しい中、本当かどうか確認に行かなくてはなりませんでした。

関連ワード

ファクトチェック

社会に広がっているウソか本当かわからない情報が、事実に基づいているかを調べ、正確な情報を人々と共有する真偽検証活動のこと。

この「ファクトチェック」に取り組む団体が日本にもあります。海外では市民ボランティアがファクトチェックに取り組む例もあります。

ファクトチェックの担い手を増やし、より多くの良質なファクトチェックが人々に広がることで、誤情報や偽情報に惑わされにくい社会になっていきます。

メディア リテラシー 新聞

10

“フェイクニュース”

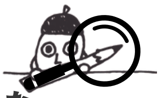
この新聞の記事を読んで家庭で話し合ってみてください

身近にもあるデマの拡散 あなたや友達は 大丈夫？

ライオンのニュースは、嘘かもしれないと思いつつも「おもしろい」という気持ちが勝って皆に知らせたくなってしまった人がいました。災害時は特にSNSで情報を集めて発信したくなる人が多くなるため、偽情報を流しておもしろがったり、インプレッション（閲覧数）稼ぎを企てる人も残念ながらいます。

ライオンの偽情報を広めたのは神奈川県の男性で、偽計業務妨害容疑で逮捕されました。

どうしたら いいかな



◆受け取った情報を拡散したり、何か行動したりする前に、真偽を確認しよう。◆情報の出所を確認してみよう。◆ニュースの内容＋「デマ」や「フェイク」で検索してみよう。◆ファクトチェックに取り組むメディアや情報提供をしている団体の情報を調べてみよう。ファクトチェックナビで確認してみよう！

ファクトチェックナビ
運営　認定NPO法人ファクト
チェック・イニシアティブ（FIJ）

ネット検索 してみよう！

過去にはどんなフェイクニュースがありましたか？どんな時にだれがフェイクニュースが生み出しているのかを知ってみましょう。ファクトチェック記事を検索してみよう！

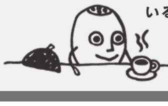
災害とデマの 問題点？

◆ちょっと考えたらウソだとわかるフェイクニュースもある一方で、すぐには偽と判断できない巧妙なニュースもあります。

◆選挙や災害時にはとくに悪意のあるニュースが広まることもあり、注意が必要です。

▼横浜市青葉区で子育てを始めたばかりの女性が地域のエコ情報メディアとして2009年に創刊したWEBメディアの名前は？

発行：認定NPO法人森ノオト mori no o to
URL：https://localmedia.morinooto.jp



市民ライター約50人が自分の足元から生活者視点で情報を発信しているよ

▶（答）森ノオト